

自死予防ゲートキーパー養成講座

参加無料

定員50名
(先着順・要申込)

こころの安全パトロール隊員

オンライン養成講座

アドバンス

～絶望に照らすヒカ리를求めて～

新型コロナウイルスや、風水害、震災など、私達は今まで当たり前だと思っていた日常を失いました。強烈なこころの痛みに耐えきれなくなり、自ら命を絶とうとする人が増えています。また、みずからの身体を傷つけてしまう、たくさんお薬をのんでしまうなど、いつ命を落としてもおかしくない行動をとってしまう人もいます。

深い悲嘆、絶望に向き合うためには、もっといろいろなことに気づき、学び、こころがけないといけなことがあるのかも知れません。自殺予防ゲートキーパーのアドバンスコースでは、実際にいのちを絶たんとして行動してしまう人いかに寄り添っていくか、皆さんと考える研修となります。すでに、ベーシックコースを受けられた方、自殺予防に関わっておられる自殺予防実務者の方、ふるってのご参加お待ちしております。

2021年
11月28日(日)

9:00～12:00 Zoomによるオンライン

info@cocosapo.netよりミーティング情報を送ります。
メールを受けられるよう設定をお願いします。
Wi-Fi環境での参加をお勧めします。

※興味がある方であればどなたでもご参加頂けます。

【講師】 東 睦広

【NPO心のSOSサポートネット理事長
日本赤十字社和歌山医療センター精神科部長】



1967年和歌山市生まれ

日本赤十字社和歌山医療センター精神科部長

和医大精神科教授だった父の影響もあり、精神科医療を通じて人々の幸せな生活に貢献することを志す。認知行動療法をはじめ様々なメソッドも駆使し懸命に治療にあたるが、自ら命を絶つ人が減らない現実と直面し、診察室だけでの治療に限界を感じる。地域社会に心の病の知識をもちながら見守りしてくれる人々が増える必要性を実感し、2010年にゲートキーパーの養成を目的としたNPO法人心のSOSサポートネットを設立。約1500人のゲートキーパーを送り出した。NPOでの主な活動はゲートキーパーの養成としてベーシックコース、アドバンスコース、フォローアップ、講師養成コースを設置。普及啓発のためにBananaFM87.7MHzで「心の病を知ろう」という番組を担当。9月と2月の自殺予防週間にはいのち大切キャンペーン、いのち大切シンポジウムと銘打ったイベントを開催し、いのちの大切さや心のセルフケアについて一般の人々に向けて発信している。祖母が神職だったこともあり宗教にも強く、宗教的な癒しや救いを心のセルフケアに効果的に取り込むよう仏教、キリスト教等の宗教者とのコラボにも積極的にチャレンジしている。

お申し込み方法

【申し込み期限】 11月26日(金)17:00

ホームページからの申し込みフォームでお申し込み下さい

右のQRコードからも申し込みフォームにアクセスできます。

- ※視聴用URLは11月27日土曜日にメールで送ります。
- ※お申し込みに対する返信は定員オーバーのみとさせていただきます。
- ※お申し込み頂いた時点で返信がなければご受講いただけませんので安心下さい。
- ※お申し込みの際に頂戴する個人情報は当NPOからのご案内のみに使用させていただきます。



特定非営利活動法人 心のSOSサポートネット

E-mail: info@cocosapo.net / http://cocosapo.net
〒640-0334 和歌山市冬野1045番地

主催：特定非営利活動法人 心のSOSサポートネット

後援：和歌山県・和歌山県教育委員会・和歌山市・和歌山県精神科病院協会・和歌山精神神経科診療所協会・公益社団法人和歌山県看護協会
一般社団法人日本精神科看護協会 和歌山県支部・和歌山県精神保健福祉士協会・一般社団法人和歌山県社会福祉士会・和歌山県臨床心理士会
和歌山県公認心理師協会・若者サポートステーションWith Youわかやま・エフエム和歌山（順不同・申請中を含む）

【和歌山県自殺対策強化補助金・若年層対策事業】